

五感で体感 来てみとん！知ってみとん！地域 de 多文化 ちんじゅのりに集まれ！

2月3日(土)に、ちんじゅのりに多文化交流を行いました。伯方島で生活しているフィリピンとインドネシアの方たちに実際に来ていただき、母国の生活文化や食べ物、音楽について教えていただきました。この日は、節分の日ということもあり日本人より節分についての説明もして頂きました。みなさんと、楽しく交流をすることができました。

参加者の方からは、お店で会うことがあったり、近所で見かけたりするがコミュニケーションはあまり取っていませんでしたが、今回の交流をきっかけにこちらから声をかけていきたいというお声をいただきました。

伯方島には約370人以上の外国人の方が生活しています。言葉のバリエーションもあろうと思いますが、まずは私たち日本人が、外国人の文化を知ることから始めてみませんか。今回の活動を通して、私も外国人の方とつながることができました。また、外国人の皆さんが発表をしてくれることで、知らなかった文化も知ることができ、興味を持つことができました。みなさんも一緒につながっていきませんか。次回の開催もできることを願っています。



「おって」サロンのご案内

毎月1回、しまなみ交流プラザで「おって」サロンを開催しています。介護者や介護の必要な方達で、お互いに日ごろの悩みや不安を語り合い、情報交換や気分転換をしませんか？

新規の参加者募集中です！！

日時：3月14日(木) 13時30分～15時30分

場所：今治市しまなみ交流プラザ会議室2

内容：茶話会、簡単な体操、昔遊び、脳トレなどを行っています。

※事前申し込みは必要ありません。お気軽にご参加ください。

〈お問合せ先〉今治市社会福祉協議会伯方支部(担当：村上) TEL：0897-74-2123 FAX:0897-74-2126



まごころをありがとうございました

(令和5年11月1日～令和6年2月10日)

今治市社会福祉協議会伯方支部へご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。
お寄せいただいたご芳志は、伯方支部の地域福祉事業のために活用させていただきます。

〔現金〕 匿名希望 1名

編集者より一言

今年度も地域のみなさんとつながり、色々なことを行うことが出来ました。次年度もご迷惑をかけることもあると思いますが、みなさんと楽しくいろいろなことをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



今治市社会福祉協議会

★★★ 第108号 ★★★

発行日 令和6年3月1日
発行所 今治市伯方町木浦甲 3930-1
今治市社会福祉協議会 伯方支部
電話：74-2123
FAX：74-2126

はかた 支部だより



共同募金、歳末たすけあい、社協会費
ご協力ありがとうございました

「赤い羽根共同募金」1,339,961円

10月～12月まで行われた赤い羽根共同募金は、皆様の多大なご協力をいただき多くの募金(1,339,961円)が集まりました。この赤い羽根共同募金は令和6年度の地域における福祉活動やボランティア団体の活動等に活用されます。また大規模な災害が発生した場合には、都道府県の域を超えて全国の共同募金会が災害等準備金を拠出しあい、被災地を支援します。

募金にご協力くださった皆様、団体、学校、企業の方々に厚くお礼申し上げます。大変ありがとうございました。



「歳末たすけあい募金」79,184円

12月に実施されました歳末たすけあい募金運動については、皆様の温かい心の募金(79,184円)が寄せられました。配分については民生児童委員協議会において審議を行った上で、民生委員さんの手から、地域の高齢者世帯に見舞品をお届けしました。



「社協会費」890,300円

10月より、自治会及び民生委員等の方々に社協会費のとりまとめについてご協力をいただき、地域の皆様より890,300円の会費が集まりました。厚くお礼申し上げます。

皆様からご協力頂きました会費は、福祉教育、配食サービス、見守り活動など地域の福祉事業を支える大切な財源として活用させていただきます。

※この「はかた支部だより」は、住民・法人からお寄せいただきました赤い羽根共同募金・社協会費により発行しています。

高齢者世帯見守り訪問事業

11月16日(木)に75歳以上の独居高齢者、80歳以上の夫婦世帯の方を対象に民生委員さんのご協力のもとお赤飯を配布しました。お赤飯の帯には小学生や中学生が手書きで書いてくれたメッセージを帯にしました。受け取られた方は、メッセージを見るといつも元気をもらえます。今までのメッセージをずっと大切に持っていると言われていました。みなさんの素敵な笑顔が見ることができて良かったです。ご協力いただいた民生委員さんありがとうございました！



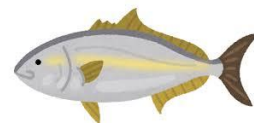
介護予防教室

11月21日(火)、12月6日(水)に伊方地区と有津地区の老人クラブのみなさんと介護予防教室を開催しました。あすなるの理学療法士の方をお呼びして、健康な状態を保つために、栄養・運動・社会参加の視点から普段から予防できることについてのお話や自宅でできる体操を行いました。みなさん元気で、こちらが元気をいただきました。

今回学んだことを日々の生活に活かして、元気な伯方町になっていただけたらと思います。次年度は、木浦地区と北浦地区で開催予定です。お楽しみに！！



木浦老人クラブ 弥生食堂



12月3日(日)に木浦老人クラブ主催の弥生食堂がありました。今回は、「お寿司を握ってみよう！ 大福を作ってみよう！」でした。藤井会長が、はまちを一本釣りしてきてくださいました！！とても大きくて子どもたちもとても喜んでくれました。大きなはまちを目の前さばいてくれて、お刺身にしたりお寿司を握ったりして子どもたちもお魚がどのようにして食べることができるのかを目の前で学ぶことができました。他にも、木浦老人クラブの方がいつも美味しく作ってくれる、いちご大福の作り方を教えていただきました。簡単にできるので、家族のみなさんと作っててください！

みなさんと一緒に作って顔を見ながらご飯を食べることができて良かったです。お食事の時には、お花を活けてくださり、お食事のお部屋が明るくなり、楽しく美味しくお食事をすることができました。

今年度、木浦老人クラブのみなさんと弥生食堂をする中で、食をテーマに多世代の方たちと学び、つながることができました。ありがとうございました。今後も色々教えていただけたらと思います。よろしくお祈りします。次回の開催もお楽しみに！！



伯方小学校福祉教育 5年生

1月23日(火)に伯方小学校5年生を対象に福祉教育を実施しました。5年生が普段生活している学校で、高齢者疑似体験セットをつけたらどのような変化があるのかを体験してもらいました。いつもより視界が狭くなったり、身体が思うように動かなくなったりするのを感じてもらいました。

体験をしている人を介助している人(サポーター)は、自ら声掛けを行ったり手を差し伸べたりすることができていました。5年生のみなさんも、困っている人がいたら、自分から声をかけて助けたいと言ったり、高齢者と話す時は、大きな声と笑顔で話したいと言ってくれたりしました。今回の体験をい通して、少しでも福祉について興味を持ち、よりよい伯方町になってほしいと思います。

5年生のみなさんは、今回の高齢者疑似体験を通して、実際に今治市社会福祉協議会デイサービスセンター伯方で高齢者の方たちと交流を行う予定です。5年生が考えた、歌や踊り、レクリエーションを披露してくれる予定です。デイサービスのみなさんは、5年生のみなさんが来るのを楽しみにしています。



地域でつながるモルック大会 ～豆まき編～



1月27日(土)に地域でつながるモルック大会がありました。子どもから大人までチームになって対戦をしました。負けても、子どもたちの大きな声の応援が寒さを吹き飛ばしてくれました。決勝戦は、子ども対大人での戦いで白熱した戦いが繰り広げられました。優勝は「北浦 A チーム」でした。大人はやっぱり強いですね！みなさん密かに練習をしていたのかもしれませんが。モルック大会の後は、みんなで豆まきを行いました。かわいい鬼さんに向かって豆を投げました。最後は鬼さんと一緒に写真も撮りました。

子どもから大人まで楽しく遊びながら交流を行い、横とつながりを広げることが出来て良かったです。地域でつながるモルック大会、次回も開催するかもしれません。みなさん、練習しておいてくださいね。お楽しみに！！

